TOMIX

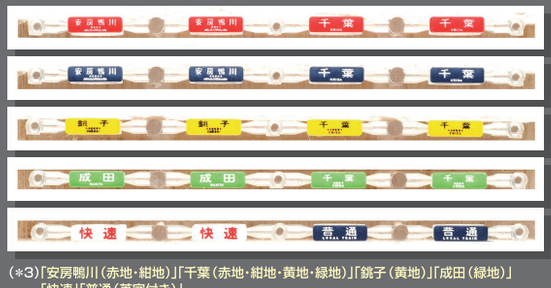
High Grade N GAUGE

横須賀・総武快速線で活躍した、幕張電車区の113系1000番代が新登場。

●『基本セットA（左写真）』のクハ111-1000形は、幕張区11両編成のクハ111-1000形に多かったジャンパ線1本タイプとし、『基本セットB（右写真）』の同形はKE70ジャンパ線1本とKE76ジャンパ線2本で再現、付属する床下側の穴ありジャンパ栓パーツに交換することで、写真のようにジャンパ線を取り付けることができます。また、常点灯仕様で「ON-OFFスイッチ」付きのヘッド・テールライト、前面表示の点灯には電球色LEDを使用し、カラープリズムによって前面表示部は白色に近い色で、テールライトは赤色で点灯します。『基本セットB』では、各先頭車の前面には胴受けが小型のTNカプラー（SP）を、各車の連結面には配管付きTNカプラー（SP）を標準装備しています。なお、両基本セットともに前面表示は、「横須賀線-総武線」を装着済みとし、乗務員室屋根の滑り止めを印刷、各窓のHゴムはオリジナルのグレーとしています。

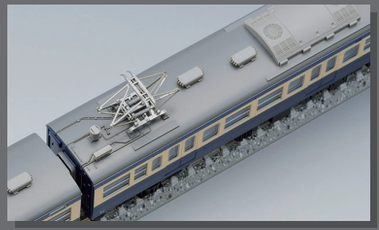
（＊1）「特快 エアーポート成田」「白い砂」「青い海」］＊夏季臨時快速は各3種

（＊2）「快速」「普通」



（＊3）「安房鴨川（赤地・紺地）」「千葉（赤地・紺地・黄地・緑地）」「銚子（黄地）」「成田（緑地）」「快速」「普通（英字付き）」

●『基本セットA』にはヘッドマーク7種（＊1）と前面表示2種（＊2）の他、車体番号用転写シート（幕張区4編成）、JRマーク、ATS表記（5種）、所属表記（南フナ）、弱冷房車表示を、『基本セットB』には前面表示10種（＊3）と転写シート（車体番号　幕張区5編成）、JRマーク、ATS表記（5種）、所属標記（南フナ）を付属、さらに両基本セット共通の前面貫通扉窓に貼付する運行番号表示（快速線の他、房総各線を含む27種）の共通シールが付きます。また、車両の形状が一部異なりますが、付録として大船電車区所属向けに、重ね貼りで変更できる所属表記と車番が収録されています。



●モハ112-1000形は形態に優れるPS16形パンタグラフや、別パーツのLA15形避雷器、「A-A基準」のために屋根上に移された主ヒューズによって、パンタグラフ周りを実感的に見せています。また、グリーン車を除く各車の屋根は、中央付近のベンチレーター 2個がクーラー寄りに配置されている姿を再現しています。

●両基本セットのクハ111-1000・1300形は、低位置に付くタイフォンを前面塗り分けを考慮して別パーツを装着済みとし、僅かに前方へ寄った乗務員扉、乗務員室直後の側窓が無く、戸袋窓が大型となった前頭部を再現しています。さらに床下も新規製作により、クハ111-1300形が装備するC1000形コンプレッサーを別パーツで取り付けています。また、乗務員扉脇の手すりはクリーム色で再現し、トイレ窓は裏側から白色で印刷、トイレタンクは装着済みとしています（サハ111-1000形も同）。なお、付属のジャンパ栓パーツにはATS受電器を表現、併せて床下取り付けのATS車上子パーツ、前位側台車に付く排障器を付属し、さらに後年、屋根上に追設された1本足タイプの無線アンテナのパーツを新たに製作の上、付属しています。

●新規製作のサロ110-1200形は、車体、屋根、室内シートのみならず、床下のユニットブレーキの機器箱までも再現、靴ズリとドアレールは銀色を差しています。また、同形とサロ113-1000形のグリーンカーマークは印刷済みとし、両形式ともにトイレ窓は裏側から白色で印刷し、トイレタンクは装着済みとしています。

7両基本セットA

4両基本セットB

4両増結セット

1962（昭和37）年に登場した国鉄新性能直流近郊電車111系は、その翌年に電動車出力をアップした113系へ移行し、両形式合わせて2943両（2階建てグリーン車を除く）が新製されて、平坦線区用の直流近郊電車のスタンダードとなりました。1969（昭和44）年7月の房総西線（当時）千倉電化では、開業予定の東京地下駅乗り入れを見越して、難燃化を義務付ける「A-A基準」に準拠した、113系1000番代が新製投入されました。その後、新設の幕張電車区（千マリ=当時）に配置されたATC対応の1000番代が、東京地下駅開業の1972（昭和47）年7月より、総武快速線と房総各線で走り始め、総武快速線との直通運転が計画されていた横須賀線にも、この1000番代が導入されることになり、翌年より新製冷房車後期グループが大船電車区（南フナ=当時）に配置され、1980（昭和55）年10月から両線の直通運転が開始されました。

トミックスでは運転台助士席後部にATC機器が搭載された、総武快速線、横須賀線用の113系1000番代新製冷房車を、約50年ぶりに完全リニューアル、ハイグレード仕様でモデル化いたします。この製品ではクハ111-1000・1300形の他、サハ111-1000形とサロ110-1200形を新たに製作、これらを含めて各車の車体側面は横長のサボ受けが無い形態を再現しています。ラインナップは両先頭車と中間普通車から成る7両『基本セットA』、付属編成の4両『基本セットB』、さらにグリーン車2両とモハユニットから成る、基本編成11連化のための4両『増結セット』になります。動力機構等は近年の製品に準じ、『基本セットA』には前面表示パーツ（セットA用）とヘッドマーク、転写シート（増結セットにも対応）を、『基本セットB』には前面表示パーツ（セットB用）、転写シートを、さらに両基本セットに共通の運行番号シールを付属し、各車いずれも「千マリ」の所属標記と定員標記を印刷済みとしています。

113 1000系

横須賀・総武快速線・幕張電車区

■ **国鉄 113 1000系近郊電車（横須賀・総武快速線・幕張電車区）基本セットA（7両）　<97626>予価¥35,750**（税込）

■ **国鉄 113 1000系近郊電車（横須賀・総武快速線・幕張電車区）基本セットB（4両）　<97627>予価¥22,880**（税込）

■ **国鉄 113 1000系近郊電車（横須賀・総武快速線・幕張電車区）増結セット（4両）　<97628>予価¥15,840**（税込）

JR東日本商品化許諾済　**9月発売予定**

トミックス製品情報はトミーテックホームページで…
www.tomytec.co.jp/tomix/

※写真は試作品のため、製品と異なる部分があります。

タカラトミーグループ　株式会社トミーテック

〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10
（株）トミーテック
お客様相談室トミックス係
TEL.03-3695-3161（代）
※月～金曜10～17時／祝・休日を除く